

快適な住空間をご提供する大和屋株式会社

かわら版通信



大和屋



建材部



〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-526-1008

2014.8
Vol.19

Yamatoya
Est. 1824

すてきなうち

静かな佇まいが包み込む家

今回の取材は埼玉県吉見町の小林様宅へお邪魔いたしました。ご主人は奥山建設社長の小林さん。お仕事に忙しい毎日の中で、家にいる時はくつろげる時間にしたいと、奥様と二人三脚で家づくりを進めていらっしゃいました。

蒸し暑い屋外から家の中に入ると一変、すがすがしい空気になりました。室内には自然素材たっぷり。壁は漆喰塗り、天井も和紙を使用した素材感あふれる内装になっています。既製品は全くとっていいほど見られません。一階には広々とした家族の寝室、二階にはリビング・ダイニングが広がっています。勾配天井が、部屋の広がりを感じさせてくれました。将来、お子様の成長に合わせて間仕切りを作ることも考えた間取りになっているそうです。内装はいたってシンプル。床のオーク材をベースに、キッチンや扉におとなしい木目のものを使い、床の節や木目が引き立つようにデザインされたそうです。手作り感あふれるキッチンも、動線や使い勝手が考えつくされ、楽しいお料理のひと時が過ごせそうです。

こだわった部分の一つとして、エネルギーを極力使わないようなプランを行ったそうです。夏の東日や西日対策、冬の日射取得をシミュレーションし、最適な窓の配置や大きさを検討しながら進めた結果、暑い夏の日でも日射を最小限に抑えることができました。そんな中でも西側に大きな窓を配置し、ソファから窓越しに夕日を眺められるようにしたと、遊び心も忘れていません。窓が額のようになり、夕方には美しい光景が見られることを楽しみにしていらっしゃいます。



▲ 外観



▲ 内観

家づくりの大事な要素として、お庭にもこだわりました。季節の花や樹木を配置して、起伏のある、見ているだけで楽しい気分になるお庭が広がっていました。庭木とレッドシダーの壁のコントラストもちょうど良い感じでした。将来お庭でくつろげる時のため少しずつ庭づくりも進めている所です。



▲ 季節ごとの草木が楽しめる庭

今回のお宅を拝見して、家づくりを楽しむというのはこういうことなんだなと感じました。自然素材たっぷりのおうちから、家族の明るく楽しい笑い声が聞こえてくるようでした。

(小林)

すてきな おうち 工務店紹介



考え、学び続ける ～より良い家とはなんだろう～

奥山建設さんは、埼玉県ふじみ野市に本社をおき、自然素材、安心、安全な居心地の良い家作りをされています。小林社長は、省エネルギー住宅へのノウハウも深く、快適な家づくりを求めているお客様に、省エネ性能の高い住宅を提供し続けています。内装には無垢材や漆喰など、既製品をほぼ使用しない家づくりが特徴で、オンリーワンの家づくりにより、オーナー様からのご紹介での受注も多くあるとのこと。



愛着を持って長く住み続けられる家作りのために、創意工夫と凡事徹底を実践し続けている工務店さんです。

(小林)

●会社概要

会社名: (株)奥山建設 所在地: 埼玉県ふじみ野市
代表者: 小林 大介 エリア: 埼玉県内

大和屋だけのオリジナル



【サーモパイン・サーモスプルス】

今回から毎月、お客様にご案内しております大和屋の商品を、月間キャンペーンと題打ってご紹介していきます。今月のご案内は【サーモパイン・サーモスプルス】です。

ウッドデッキや外壁材としてご案内しておりますこの材は、サーモ加工を施してあります。サーモ加工(高温乾燥)することによって含水率を4~5%まで落とした材になります。水分を最大限にまで落とすことで、白アリや腐朽菌による材の劣化を防ぎ、耐久性がアップします。

また、従来自然素材に付き物の反りや狂いなどにも強く、経年による色味の変化はありますが塗装などのメンテナンスを行うことで長く愛着を持ってご使用いただける商品です。

キャンペーンの詳細は同封しました資料をご確認下さい。ご質問等は各営業担当または受発注センターまでご連絡ください。

(新野)



▲ 外壁に使用 (サーモスプルス)

なるほどなび



Q.「床暖房用の無垢フローリングはどんなものが多いの?」

A.「床暖房に使用されるフローリングは、温められ続けても寸法変化の少ない材料が必要です。」

床暖房を使用した時のフローリングの「反り」や「縮み」は、フローリング内部の乾燥によるものが主な原因となって発生します。一般的な床暖房フローリングはウレタン塗装を全体に施して、水分の出入りを止めたものが多いですが、これでは無垢の木本来の優しさや温かみが損なわれてしまいます。

大和屋では、無垢・無塗装でも床暖房(※)に使用できる、「大和屋レッドパインフローリング シリアン」をおすすめしております。

スウェーデンの北極圏に近い地域で、ゆっくり成長した樹齢100年を超えるレッドパインを、高度な選別・乾燥技術により寸法変化の少ない高品質なフローリングに仕上げており、針葉樹ならではの柔らかさや温かみを持ち、そして贅沢な20mmの厚みは、温度変化を緩やかにして優しい感触につながります。

大和屋ショールームでも床暖房実験を行い、さらなる品質改善にも取り組んでおります。ぜひ、いちどお越しになってご覧ください。

(※)表面温度1は28度までの低温式床暖房に対応



▲ スウェーデンの森



▲ シリアン社の製造工場



▲ 年輪の詰まった、上質なパイン材



▲ ショールームにて、床暖実験中

(山岡)



イベント掲示板

●9月10日(埼玉県熊谷市)

『工務店が手掛けるリノベーションの可能性とその開拓』

長期優良住宅化リフォームに補助金が交付され、国を挙げて中古住宅・ストック住宅の活用が推し進められています。中古住宅・ストック住宅が改修を通して次の世代に愛され、住み継がれていくことは、まさにロングライフデザイン住宅の実現に他なりません。

そこで今回、改修工事を設備・断熱改修などの「リフォーム」で終わらせず、新築と同様に、住まい手の理想の暮らしを創造する「リノベーション」へとステップアップする『工務店が手掛けるリノベーションの可能性とその開拓』セミナーを開催いたします。

講師には、リノベーション事業を通じて新たな価値を創造し続け、現在各方面から大注目されている(株)ブルースタジオ 大島氏を迎え、リノベーションに秘められた可能性とメリット、さらには、建築のプロである工務店だからこそ開拓できる、リノベーションの新たな付加価値についても語っていただきます。

ぜひ皆様奮ってご参加ください!

(東森)



大島 芳彦氏
bluestudio 専務取締役
クリエイティブディレクター

【日時】2014年9月10日 水
13:30~16:00 (受付開始13:00)

【会場】大和屋(株)間屋町ショールーム
2階セミナー会場
(埼玉県熊谷市間屋町4-1-7)
※ご希望の方へ案内図を送付いたします。

【参加費】5,000円/人
※住環境会会員様、及び入会希望の方は参加費無料です。

【定員】30人
※来講料のお支払いを完了された方が定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。

【応募締切】9月3日 水

海外だより ~Earth Culture~

スウェーデン ストックホルム 環境モデル都市 「ハンマルビー」



環境大国といえ「ドイツ」という印象が強いですが、スウェーデンも2050年に全土で「脱化石燃料」を目指しています。首都のストックホルムで形成されている環境都市プロジェクト「ハンマルビー地区」を見学してきました。2000年~2017年で完成予定ですが、2014年現在でほとんど完成しています。この地区の特徴としては、下記のようなことがあります。

- 林地残材・ペレット・ゴミ処理で地域暖房をしている
- 下水・汚泥・生ゴミからバイオガスをつくる→バイオガスは給湯・バス・フェリーの燃料として利用、残物は肥料として利用
- 太陽熱温水・ソーラー発電が全棟に設置されている
- 新聞・段ボール・ガラス・金属・衣類のリサイクルボックスが街中に設置されている
- スウェーデンのエコラベル「スワンマーク」の建材を使用して建設される
- 一部4重サッシ・断熱300mmが使用されるなど、建物そのものの高気密・高断熱化

元々は工業地で河川汚染が進んでいた地域ですが、川には水草が植えられ、徐々に水質が改善されてきています。周辺には国立公園があり、自然溢れる良い立地でした。シニア向けに想定されていた開発も、蓋を開けてみると若いファミリー層に人気のエリアとなり、開発途中から幼稚園・学校が追加されていました。地価も高くなり、住んでいる人もステータスとして感じられる、とても魅力的な場所。モデルケースとして成功しており、ストックホルム市内には現在もうひとつの環境都市が造られています。

日本でも国・自治体からこのような活動が活発になれば、もつともエコ産業も推進され発展するはずなので、是非推し進めて欲しいなと感じました。

(黒田)



業界はっとNOW

平成26年度地域型住宅ブランド化事業



4月10日より募集されていた今年度のブランド化事業。関東で快適な住まいと環境を考える会は、今年度も『関東パッシブデザインの家』として適用申請を行い、6月27日付で採択を受けることができました。3年連続での採択となる今年は、今まで長期優良住宅の促進事業で補助金の交付を受けたことのない施工事業者限定で2戸分、特に制限を受けない実施枠として10戸分の枠をいただきました。グループの申請内容は例年とほぼ変わりありませんが、事業全体のルールとして、新たに『省エネルギー技術に関する講習の修了者が設計、施工、または工事管理に関わる住宅であること』が必須条件として追加されました。

8月25日より第1期の交付申請が始まる予定となっており、事務局としてもすでに申請手続きに向けて動きしております。詳細につきましては、グループ事務局までお問い合わせください。

関東で快適な住まいと環境を考える会 事務局 担当：宮崎

ショールーム紹介



自然素材コーナー

5月に完成・プレオープンし、9月にグランドオープン予定している大和屋間屋町ショールーム。今回はメインコーナーの1つ、『自然素材コーナー』をご紹介します。

まず目を引くのが、ずらりと並べられたサンプルボード。カットサンプルでは分かりづらい張り上がりのイメージをつかめるよう、少し大きめに造りました。床には180mmのフィレンツェオーク(スモーク)、打合せ用のテーブルとしてオークテーブル01を設置し、落ち着いてお話のできるスペースとなっております。



▲ サンプル板は取り外して、手触り・足ざわりが確認できます



▲ 60mm巾と180mm巾のフローリング



無垢のフローリング、デッキ、家具など、大和屋の自然素材商品の実物を見て、触って、比べることのできるコーナーです。お施主様を連れてのお打ち合わせはもちろん、自然素材をご愛用の工務店様にはぜひ一度ご来場いただければと思います。

(宮崎)



◀ グランドオープンまであと1ヶ月



編集後記



一年で最も熊谷にテレビ局が集まる季節を迎えました。注目されるのは嬉しいけど、あまり暑い日は続いてほしくないというのが熊谷市民の本音です。

近年、特に女性の間で暑い日の定番アイテムとなったのが日傘。日傘をさすと体感気温が下がるのは、皆様ご存知かと思います。暑い熊谷だからこそ、人だけでなく家にも日傘をさす『大和屋オーニング』、ただ今鋭意開発中です。

(宮崎)



レッドパイン 大和屋

検索

<http://www.yamatoya-kk.co.jp/kenzai/html>